

本年7月、CTIF（ヨーロッパ各国を中心に組織する国際消防組織）が、オーストリアで開催する青少年消防オリンピックに日本からも派遣し、ここで、我が国少年消防クラブメンバーが、ヨーロッパ各国青少年と競い、交流を深めることとしました。我が国少年消防クラブの一層の発展に役立つものと考えています。

派遣期間 オーストリア共和国 フィラッハ市

派遣先 平成29年7月8日(土)から18日(火)まで

■ヨーロッパ青少年消防オリンピック概要

- ・ 2年に1回開催、ヨーロッパの20数か国が参加し、1チーム10名、年齢12歳から16歳、各国2チーム以内
- ・ 大会では、消防の実技を取り入れた障害物競争や400メートルリレーの他参加各国の文化・歴史等を発表する国際交流イベント等が行われる予定

■派遣少年消防クラブ

1	宮城県	南三陸町	歌津中学校少年防災クラブ
2	東京都	世田谷区	成城消防少年団
3	広島県	府中町	府中町少年少女消防クラブ
4	福岡県	北九州市	くすばし少年消防クラブ

各クラブ員5人、指導者1人 合計24人

【編集後記】「幼年消防クラブに注目」

意外と言ってはお叱りを受けるかもしれないが、消防庁の調査によれば、幼年消防クラブのクラブ員の数が増えている。少子化で子どもの数が急速に減る中で、また、女性防火クラブ員や少年消防クラブ員の数が増えている中で、これは驚くべきことだと思われる。なぜ、幼年消防クラブ員の数が増えているのか。熱心な指導者が全国にたくさんおられること、それに加えて保護者の理解のたまものだと考えられるが、その実態はよく分からないというのが正直なところだろう。

幼年消防クラブの活動の実態はどうか、行政はどんな支援を行っているのか、なぜクラブ員が増えているのか、その決め手は何なのか、そうした点を把握することが、他の民間防火組織の活性化にも役立つのではないかと思われる。

地域防災に関する総合情報誌 **地域防災** 2017年6月号（通巻14号）

■発行日 平成29年6月15日

■発行所 一般財団法人日本防火・防災協会

■編集発行人 佐野 忠史

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16（日本消防会館内）

TEL 03 (3591) 7123 FAX 03 (3591) 7130

URL <http://www.n-bouka.or.jp>

■編集協力 近代消防社